

はじめよう経済学 小テスト

第 14 講 IS-LM 分析(2)

次の問いに答えなさい。ただし、【 】内に「計算過程」と書かれている場合は計算過程を記入しなさい。

- 次の文章中の括弧内に入る適切な語句を書きなさい。また、適切な語句を選ぶ場合には、正しい語句に○を書きなさい。
 - LM 曲線とは、(貨幣) 市場を均衡させるような国民所得 Y と利子率 r の組み合わせを表した (○右上がり / 右下がり) の曲線である。
 - 国民所得 Y が増加すると貨幣需要曲線が (○右シフト / 左シフト) し、貨幣市場が均衡するように利子率 r が (○上昇 / 低下) することから、LM 曲線が (○右上がり / 右下がり) となる。
 - LM 曲線の「L」は英単語 (Liquidity) の頭文字、「M」は英単語 (Money) supply の頭文字である。
 - LM 曲線を右方(下方)へシフトさせるには、マネーストック M を (○増加 / 減少) させる、つまり、金融 (緩和) 政策を行えばよい。
 - IS 曲線と LM 曲線との交点では、(財) 市場と (貨幣) 市場が同時に均衡する。
 - IS-LM 分析において、拡張的財政政策により、均衡国民所得 Y^* は (○増加 / 減少) し、均衡利子率 r^* は (○上昇 / 下落) する。また、金融引締政策により、 Y^* は (増加 / ○減少) し、 r^* は (○上昇 / 下落) する。

- $Y = C + I$, $C = 0.75Y + 8$, $I = -r + 4$, $M/P = L_1 + L_2$, $M = 20$, $P = 2$, $L_1 = Y + 4$, $L_2 = -2r + 6$ であるとき、次の問いに答えなさい。

- IS 曲線の式を求めなさい。

【計算過程】

$$Y = C + I \rightarrow Y = 0.75Y + 8 + (-r + 4) \rightarrow r = -0.25Y + 12 = -\frac{1}{4}Y + 12$$

$$r = -\frac{1}{4}Y + 12$$

- LM 曲線の式を求めなさい。

【計算過程】

$$\frac{M}{P} = L \rightarrow \frac{20}{2} = Y + 4 + (-2r + 6) \rightarrow 10 = Y - 2r + 10 \rightarrow 2r = Y \rightarrow r = \frac{1}{2}Y$$

$$r = \frac{1}{2}Y$$

- 均衡国民所得 Y^* と均衡利子率 r^* を求めなさい。

【計算過程】

IS 曲線と LM 曲線の式を連立することで、 $Y^* = 16$, $r^* = 8$ を得る。

$$Y^* = 16, r^* = 8$$